

コンプライアンスの推進について

職員一人ひとりのコンプライアンス意識を高めるとともに、職員が一丸となって「挑戦する風土・学習する組織」を目指すため、知事と幹部職員との対話の機会を設けることとして、5月下旬から6月下旬にかけて知事と本庁次長級以上の幹部職員との個別面談を実施しました。

今回、知事と一般職員との対話の機会を設けることとし、下記のとおり本庁各課における各種会議に知事が参加し、職員と意見交換を行います。

記

1 概要

- ・各所属が開催している各種会議（課内会議、班長会議、ミーティング等）に知事が参加し、1所属あたり10～15分程度職員と意見交換を行います。
- ・意見交換のテーマ（案）
コンプライアンスを自分事と捉えるために工夫していること
風通しの良い職場をつくるための方策 等

2 実施時期及び対象所属

- ・7月下旬から実施します。（12月までを目処に実施）
- ・本庁各所属（全143所属）を対象とします。
- ・知事と職員の意見交換は、事前準備を行わずに会議当日に職員にお知らせすることとします。職員が日常の業務の中で感じていることなど、忌憚のない意見交換をお願いします。